

令和6年度 シラバス

教科	地理歴史	科目	世界史探究	学年	第2学年	学科 種類	普通科文系
単位数	3単位	教科書	詳説世界史（山川出版社）				
副教材	グローバルワイド最新世界史図表（第一学習社）、新世界史要点ノート（応用編）（啓隆社）						

学習目標	<p>1 世界の歴史の展開を、様々な資料に基づいて、地理的条件や世界の歴史と関連付けて総合的に考察します。</p> <p>2 社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指します。</p>
------	---

キャリア教育の視点	<p>歴史上の様々な人物の生き方について、時代背景などを踏まえて考察することにより、自己の生き方や役割、将来設計を考えることにつながります。</p> <p>また、宗教や民族をめぐる紛争、科学技術の利用の在り方などの諸課題について、歴史的な背景を踏まえて考察することで、課題に対応する力を養います。</p>
-----------	--

		学習計画及び内容	考 査
1 学 期	4月	第1章 文明の成立と古代文明の特質	中間 考 査 期 末 考 査
	5月	第2章 中央ユーラシアと東アジア世界	
	6月	第3章 南アジア世界と東南アジア世界の展開	
2 学 期	7月	第4章 西アジアと地中海周辺の国家形成	中間 考 査 期 末 考 査
	8月	第5章 イスラーム教の成立とヨーロッパ世界の形成	
	9月	第6章 イスラーム教の伝播と西アジアの動向	
	10月	第7章 ヨーロッパ世界の変容と展開	
	11月	第8章 東アジア世界の展開とモンゴル帝国	
3 学 期	12月	第9章 大交易・大交流の時代	学 年 末 考 査
	1月	第10章 アジア諸帝国の繁栄	

学習の方法	<p>板書を写したり、ノートの空欄に用語を記入したりするだけでなく、歴史の流れや事象の関係を理解しながらまとめることが大切です。年代や用語の確認にとどまらず、教科書や資料集の図版を参考にして、学習を深めてください。</p>
-------	---

評価の仕方	<p>評価の観点（「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」）に即して、定期考査の得点と平常点で算出します。</p> <p>平常点は、課題への取組、提出物の状況、授業に取り組む姿勢などで評価します。</p>
-------	--

備考	<p>授業の進捗状況により、学習計画及び内容は適宜変更されることがあります。</p>
----	--